

令和4年6月6日
県高体連競技専門部

個人戦 組み合わせ指針

以下の要領で順位をつけ、1～16シードを配置する。ただし、5シード以下(※1)は学校バランス(※2)を優先し、順位の繰り下げを行う場合がある。繰り下げた場合は、それ以降の選手を繰り上げる。

※1 前回3決未実施の場合は3シード以下

※2 1・2番手を左右に分ける。1～4番手を4ブロックに分ける。

順位の付け方

① 代変わりの大会(ジュニア大会を想定)

前回大会の順位により以下のポイントを与え、ポイント順に順位をつける。

1位…30点 2位…25点 3・4位…20点 ベスト8…15点

ベスト16…10点 ベスト32…5点

・ダブルスは2者の合計とする。

・同ポイントは抽選する(同校なら校内番手を優先)。

② 代わりでない大会(新人戦・春季大会・総体を想定)

前回大会の結果により順位をつける。

ダブルスのペアを組み替えている場合は、その下の階層に順位を下げる。

(例 1位のペアの組み替え→2位の下 3～4位のペアの組み替え→8位の下 など)

その他配慮事項

・地区大会の結果 ・シード下は下位番手 ・初回戦の同地区対戦

付則

この指針は令和4年度の県ジュニア大会から令和5年度の県総体までを試行期間として運用する。